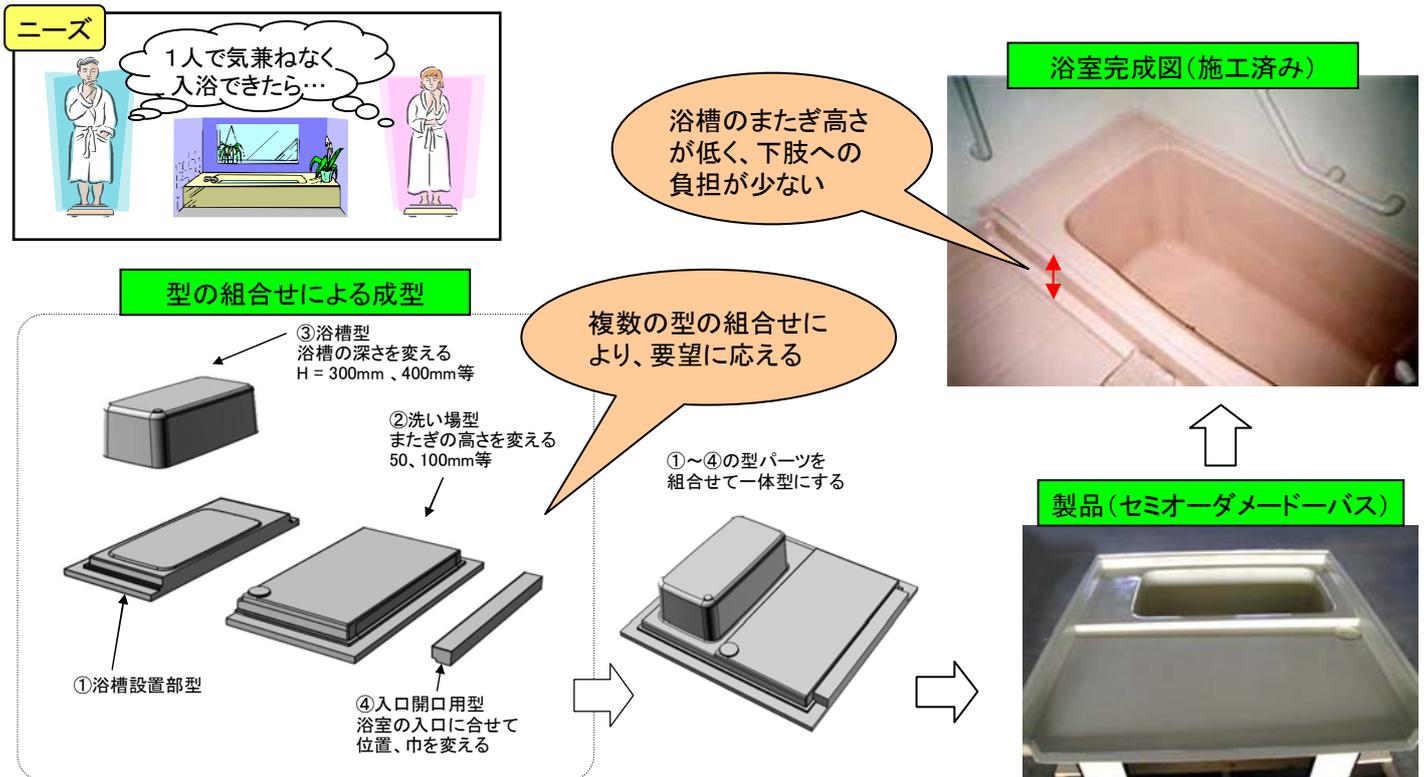
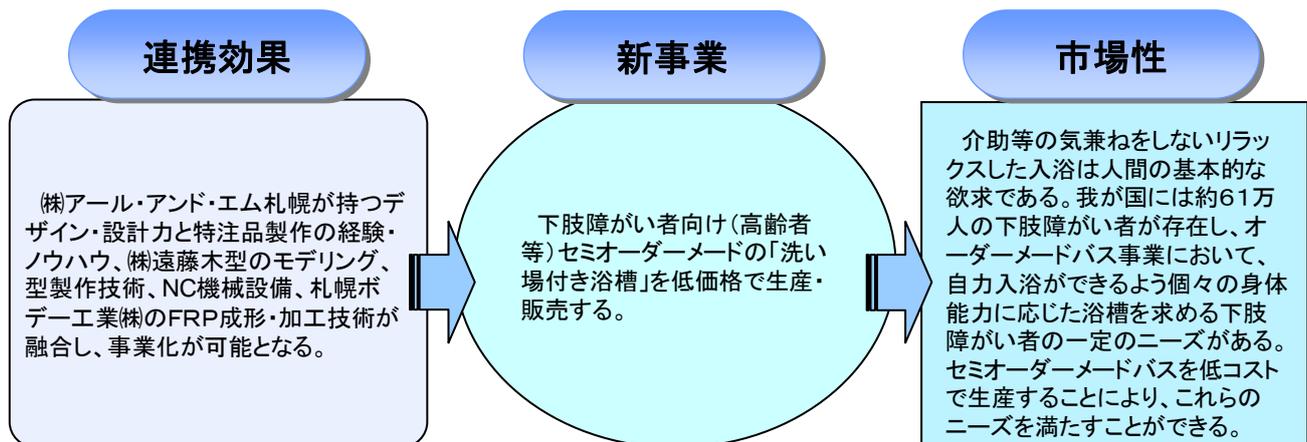
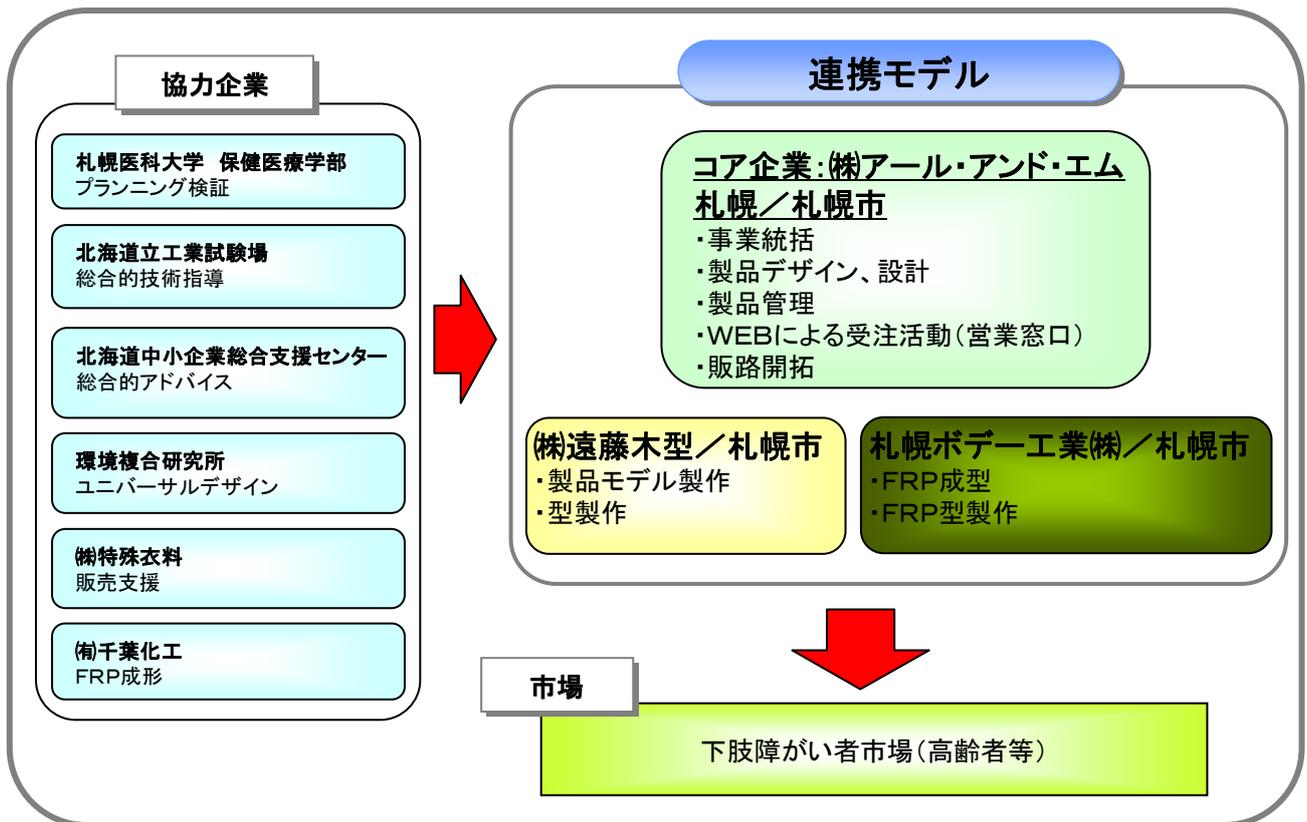


事業計画の概要：身体障がい者等（車椅子使用者他）向け「洗い場付き浴槽」の開発・販売
～自力入浴に使い勝手の良いセミオーダーメイドバスを低コストで実現～

1. 「誰にも気兼ねすることなく、自分の思い通りに入浴したい」というのは人間の根元的な欲求である。しかし、我が国には現在約61万人の下肢障がい者が存在し、その多くは通常の浴槽へ入浴する際に、何らかの介助が必要な状況にあり、入浴者及び介助者の双方にとって相当な負担となっている。浴室を使い易くするため、在来工法（タイル・コンクリート・モルタル）での一部改造、手すり等の設置での対応も可能であるが、手間と費用がかかる上に施工できる業者が限られ、また、改良にも限界がある。専用の浴槽も市販されているが、介助や防水工事が必要という課題を抱えている。
2. (株)アール・アンド・エム札幌は、これまでWEBによる営業を通じて、市販品では満足できない、主に北海道外のこだわりのユーザから、ユニットバス、浴槽、防水パンなどの特注品を受注してきた。近年、車椅子を使用する下肢障がい者から、またぎ高さが低くて浴槽へ入り易い「洗い場付き浴槽」の製作要望が増加しており、いくつかの実績を上げてきたが、特注での製作はコストが高く、販売に至らないケースも多かった。
3. 新連携計画では、3次元CAD・CAMと5軸同時制御NCマシンを保有する(株)遠藤木型、FRP成形の豊富な実績を持つ札幌ポデー工業(株)と連携して、複数の基本生産型を製作する。これらの生産型を組み合わせることにより、個別のユーザが求める浴槽のまたぎ高さ（洗い場型）、浴槽の深さ（浴槽型）、入口位置（入口型）などを満たすFRP製セミオーダーメイドバスを、低コストで生産できる体制を築く。
4. 販路開拓については、既存のWEBに加えて個別サイトを立ち上げるなど営業内容を充実させるほか、展示会への出展、DVDやカタログ等の作成により、商品の認知度を高めていく。また、個別の営業を強化するため、設計事務所、工務店等に対するDMの発送を行う。一定程度の受注実績を重ねた後、福祉関連機器を販売する企業と連携し、全国に代理店を広げ、一層の受注拡大を図る。





支援メニュー

【支援金融機関】 札幌銀行、中小企業金融公庫
 【活用(予定)支援メニュー】 ①補助金 ②設備投資減税 ③政府系金融機関の低利融資

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社アール・アンド・エム札幌 取締役社長 堀田 彰	
所在地	北海道札幌市西区発寒15条12丁目1番46号	
創立	平成9年11月	
資本金・従業員数	300万円	5名
TEL/FAX	011-661-7717	011-661-7716
e-mail	info@bathroom.co.jp	
URL	http://www.bathroom.co.jp/	